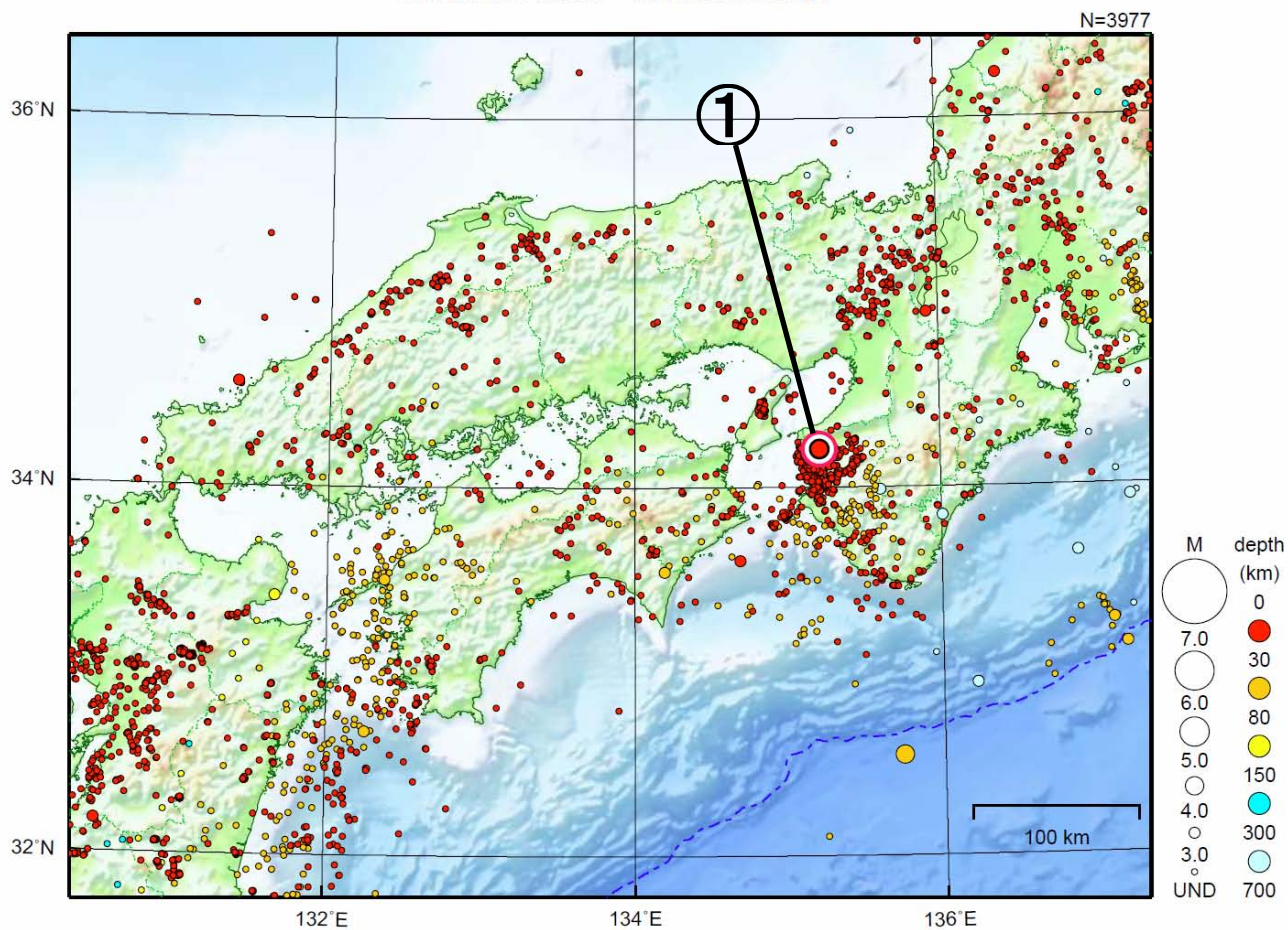


近畿・中国・四国地方

2013/06/01 00:00 ~ 2013/06/30 24:00



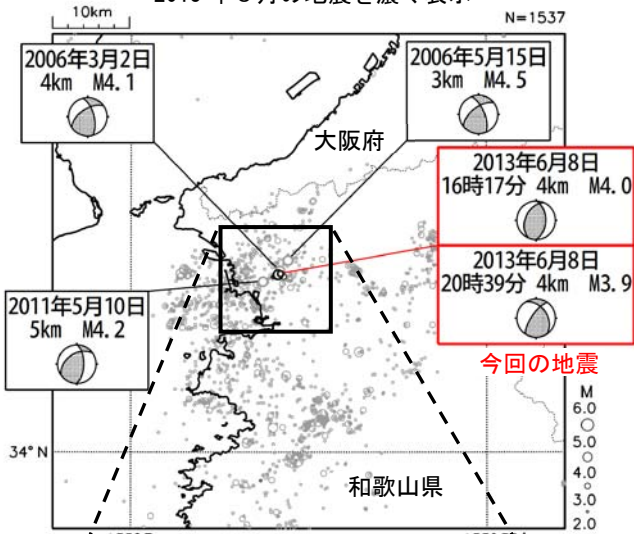
地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 6月8日に和歌山県北部で M4.0 の地震（最大震度 4）、M3.9 の地震（最大震度 4）が発生した。

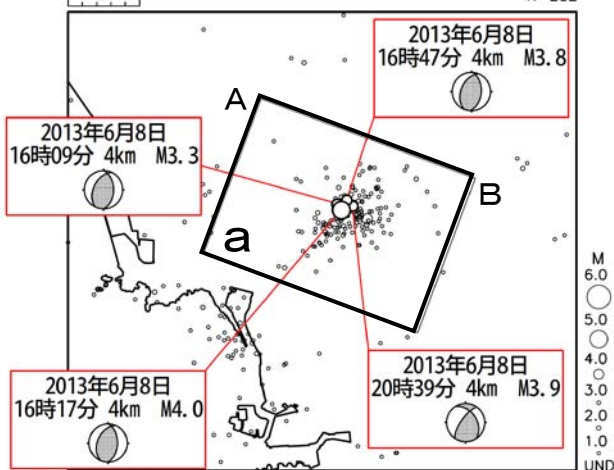
[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

6月8日 和歌山県北部の地震

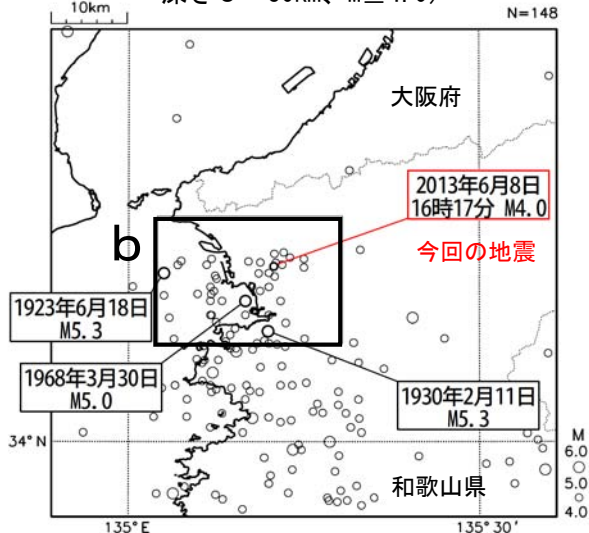
震央分布図
(1997年10月1日～2013年6月30日、
深さ0～20km、M≥2.0)
2013年6月の地震を濃く表示



震央分布図
(2013年6月1日～2013年6月30日、
深さ0～10km、Mすべて)



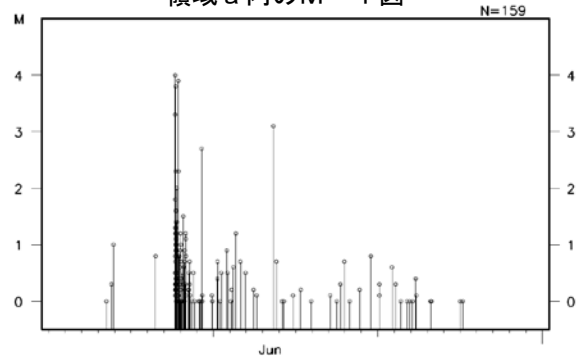
震央分布図
(1923年1月1日～2013年6月30日、
深さ0～30km、M≥4.0)



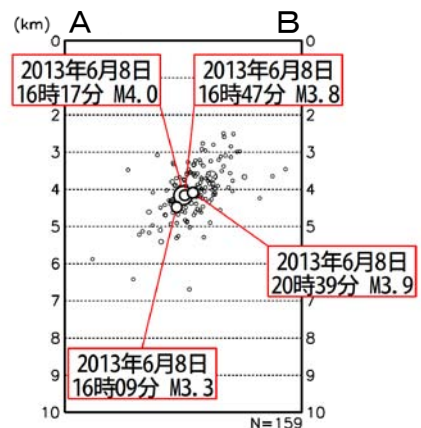
2013年6月8日16時17分に和歌山県北部の深さ4kmでM4.0の地震(最大震度4)が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。また、同日20時39分にほぼ同じ場所で、M3.9の地震(最大震度4)が発生した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ型であった。これらを含め14日にかけて、震度1以上を観測する地震が9回発生した。今回の地震により和歌山城内の石積が一部崩れる被害が生じた(和歌山県による)。

1923年1月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域b)は活動が活発な領域であり、M4.0以上の地震がしばしば発生しているが、M6.0以上の地震は発生していない。

領域a内のM-T図



領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図

